

宮崎大学医学部附属病院 総合診療 専門医養成プログラム

1. プログラムの概略・特徴

本コースは後期臨床研修においてプライマリ・ケアを学習・実践し、総合診療医として地域で活躍するいわゆる“地域総合医”の養成を目的とする。資格として「内科認定医」に加え、「家庭医療専門医（将来は総合診療専門医）」を修得することを目標としている。Common disease に対してきちんと対応できる基本的臨床能力の育成、さらには患者の家庭的・社会的背景を考慮した生活指導、予防までできるよう配慮できることも含めた全人的な医療人育成を目指す。

2. 研修目標

【一般目標】

総合診療（主として地域医療で遭遇する内科を中心とする疾患・問題を持つ患者への医療）の領域について、外来診療に加えて、入院診療が単独でできることを目標とする。

【行動目標】

県立日南病院を中心に研修プログラムを作成し、“地域総合医”として必要な2次医療圏で対応可能な入院診療、地域型の外来診療、初期から2次救急対応、内科中心+境界領域の病態に対応できる能力の修得を目指す。

上記を取得した医師は、研修中に実際に地域で診療を行うことにより、さらに全人的な医療を展開できる能力の向上を目指す。

3. 研修スケジュール

3年目～10年目

3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目
県立日南病院	県立日南病院	地域中核病院/ 僻地病院	地域中核病院/ 僻地病院	県立病院/地域 中核病院/大学 病院	県立病院/地域 中核病院/大学 病院

4. 評価

プログラム管理者はコース選択者に対して、進路の希望調査や、進路の選定調整、および評価を、年一回実施する。また最終的な評価には、認定医、専門医資格の習得も考慮する。内科認定医、家庭医療専門医など総合診療領域の専門医の修得を目標とする。

5. 募集人員

2名/年

6. 実施責任者

宮崎大学医学部地域医療学講座 長田直人

7. 指導責任者

宮崎大学医学部附属病院地域総合医育成センター 松田俊太郎

8. 関連施設、学会認定状況

串間市民病院：日本消化器病学会専門医認定施設、日本消化器内視鏡学会専門医施設、
日本肝臓学会専門医施設
日南市立中部病院

9. その他

宮崎県の地域医療を実践していくことを目標とする皆様をお待ちしております。

10. 連絡先

宮崎大学医学部附属病院地域総合医育成センター 松田俊太郎